

# おもいやり通信

発行: 社会福祉法人 清水保育園  
 幼保連携型認定こども園 清水こども園  
 発行日: 令和6年7月26日

第51号



暑い日が続き、熱中症の対策で様々な活動に制限がありますが、こんな時こそ「**思いやりの心**」を大切に、お互いが協力して助け合っていくことが必要だと思います。園生活においても、ありがとう、だいじょうぶ等の声が自然と聞こえてきます。思いやりの心は、子どもたち、職員、ご家族の皆様等、園に関わる全ての人の心をつなぎ、みんなを元気にしてくれる幸せの魔法だと考えています。

## 今年度のメイン活動

### <ありがとうカードづくり>

今年度は、「ありがとうカード」を制作していきます。  
 ※「ありがとうカード」は子どもたちの指で桜の花びらをスタンプしています。誕生会当日に保護者の方にプレゼントしています。これからの方はお楽しみに！



## 七夕思いやりメッセージカード

七夕の笹飾りに合わせて、思いやりの笹の葉を用意し、保護者、職員他から思いやりメッセージを記入してもらい、笹飾りと一緒に飾ることが出来ました。ご協力ありがとうございました。



清風の道に華やかに飾られた七夕短冊と  
 思いやりメッセージカード

## 令和6年度 第1回思いやり集会を開催

### 思いやり集会で思いやり3原則を再確認

令和6年6月17日(月)に今年度初めての思いやり集会を行いました。  
 園長先生の話の後、思いやりテーマソング「おもいやりのうた」を歌い、各クラスから思いやり行動の発表等を行いました。  
 その後、今年度の6月のテーマは、「てつだう」について子どもたちと話し合いをし、子どもたちから色々な言葉がでてきました。



※各クラスの話し合いの様子は裏面をご覧ください。

<おもいやりテーマ> **てつだう・はげます・ありがとう**について  
 年間を通して実践していきましょう

思いやり3原則 (手伝う・励ます・ありがとう)

- ①手伝う (他の人のために 喜んで手伝おう)
- ②励ます (元気づけよう、応援しよう、優しい心を送ろう)
- ③ありがとう (感謝の心で ありがとうを伝えよう)

思いやりメッセージカードの一部を紹介します



おやつを買いに行っても「おんなの分も」と選んでくれて思いやりがあることおうれいです。ありがとう♡

家族が病気やけがをすると心配して大丈夫? 治ったあ? てお世話してくれてありがとう♡

いつもパパママをえがおにしてくれてありがとう♡ おひだいをたくさんしてくれてありがとう♡  
 パパとママのところにうまれてきてくれてありがとう♡

いつも笑顔になって来てありがとう!  
 いっしょにばあば、じいじ 育児、家事 いっしょありがとう

## 思いやり集会で各クラスで話し合った内容紹介

### <くりす組>

絵本「もうちょっと もうちょっと」の読み聞かせを通して、登場人物の行動や気持ちについて子ども達と一緒に考えました。自分勝手な姿を見て「困っているね」「悲しい気持ちになってる」等、相手の事を考えて発言する姿があったり、困っている人がいたらどんな行動をしたら良いか子ども達に聞くと「一緒にやってあげる」という声が多くあり、子ども達の優しい気持ちに心がほっこりしました。

手伝ってもらえると嬉しい気持ちや笑顔になる事に気づき、「みんなが笑顔だといい」と言った声も聞かれました。今後も周りの人の気持ちを考えて思いやりの行動や言葉の大切さに気付く事ができるように子ども達と話をしていきたいと思います。



### <そうぐみ>

お手伝いって、どんな事かな？と子ども達に聞くと「おせんたくした服をたたむ！」「おかたづけする！」「おさをさげる！」とお家でやっている事をたくさん発表してくれたそうぐみさん。お手伝いをしたら、パパやママはみんなに何て言う？と聞くと「ありがとう♡」って言うってくれるよと教えてくれたので、言われたらみんなはどんな気持ち？と聞くと、「嬉しい気持ちになる」と答えてくれました。

お手伝いは、する人もされた人も嬉しい気持ちになる事に気づく事ができました。これからもお手伝いで優しい気持ちをたくさん感じられたらステキですね。



### <うさぎ組>

「手伝うってどういう事??」かを子どもたちと話をしました。子ども達に手伝う事はどんな事かを聞くと、「洗濯物を干す！」「お手伝いをする！」と色々な、お手伝いを教えてくれました。さらに「お手伝いをしてもらおうと、どんな気持ち？」かを聞くと、みんな「嬉しい気持ち！」と答えてくれました。そこで、心の感情をピンク・黒・水色に例えて話をすると、ピンクの気持ちは、「嬉しい気持ち・優しい気持ち」、黒色の気持ちは、「嫌な気持ち・トゲトゲ、チクチクの気持ち」、水色の気持ちは、「悲しい気持ち」など、それぞれの気持ちをイメージしながら、様々な思いについて考える事ができました。また、その後の自由遊びや活動では、友達の気持ちを考えて関わろうとする姿が増え、とてもほっこり心が温まりました。これからも日常の中で、優しさや思いやりの気持ちを育ていけるように、繰り返し伝えていきたいと思います。

### <くま組>

全員で思いやり三原則【手伝う】について話し合いました。手伝うとはどんなことなのかを聞くと、「お皿洗ったよ」「洗濯物畳んだ」等と自分たちが家で行っているお手伝いを教えてくれました。どうしてお手伝いをするのか問い掛けると、「ママが嬉しい気持ちになるから」「お仕事いっぱい大変だから」と思いやりの気持ち、優しい気持ちを持って行っている事が分かり、誰かのために自分から行動しようとする気持ちが育っているのだと思い、子ども達の成長を感じました。



## うさぎ組ほこりエピソード 「おんこらせてあげよう！」

今日は待ちに待った園バス当日。朝からうきうきするみんな子どもたちのお約束を確認して、いざ乗車!!トラックやバス、救急車など様々な乗り物を見たり、コンビニやスタンド、洋服屋さんなど色々なお店にも興味しんしん!お母さん「まず行くところはお家-!」と会話に花が咲き、みんな園バスを楽しんでいると、園バスの前に1人の女の子が...雨も降っていたので園バスの中で話を聞いてあげると、お母さんと出かけていて迷子になりおどっていました。園バスの中で一時保護をし、警察に連絡をし、近くの馬主車場で警察官が来るのを待つ事にしました。待つ間は手遊びをしたり、歌を歌い、楽しく過ごしていると、おまわりさん到着!!初めは警察官にあくあくがとまらないうさぎ組さん(笑)優しい警察官はうさぎ組さんとお話してくれたり、警察手帳も見せてくれました!!☆無事女の子を引き渡し、帰りの園バスで、今日の出来事を振り返っていると、「おんこらせてあげよう!先生!!」と喜んでくれるうさぎ組さん!!とても優しいうさぎ組さんに、いざがほこりしました♡♡